

小曽根 真 & 名フィル

ラプソディ・イン・ブルー

モーツァルト

ディヴェルティメント第1番 ニ長調 K.136(125a)

交響曲第35番 ニ長調 K.385 「ハフナー」

ガーシュウィン

ラプソディ・イン・ブルー

©中村風詩人

キャパシティ50%のゆったりと、贅沢な空間で、きらめくひとときを…。

Makoto Ozone & Nagoya Philharmonic Orchestra Rhapsody in Blue

指揮：太田 弦

ピアノ：小曽根 真

管弦楽：名古屋フィルハーモニー交響楽団



2020 11.19 (木) 19:00開演 (18:00開場) 愛知県芸術劇場コンサートホール

プラチナ席 8,500円 S席 7,000円 A席 5,500円 B席 4,000円 (全席指定・税込) 座席は間隔を空けて販売いたします

[主催・お問合せ] ♪クラシック名古屋 052-678-5310(11:00~16:00 土日祝休)

[協賛] 株式会社 豊田自動織機

[プレイガイド] アイ・チケット 0570-00-5310 [アイ・チケットweb](https://www.aiticketweb.com) 検索 ネットで席が選べます。

10/1(木)10:00~ 一般発売開始

チケットぴあ 0570-02-9999 <https://t.pia.jp> (Pコード:187-867) ローソンチケット <https://l-tike.com> (Lコード:41670)

名鉄ホールチケットセンター 052-561-7755 芸文プレイガイド 052-972-0430 栄プレチケ92 052-953-0777

※ご来場時にはマスクの着用をお願いします。※未就学児のご入場はお断りいたします。※やむを得ぬ事情により、出演者・曲目等変更になる場合がございます。予めご了承ください。
※車椅子席をご希望のお客様はクラシック名古屋 052-678-5310 へお問合せください。

Makoto Ozone & Nagoya Philharmonic Orchestra *Rhapsody in Blue*

小曾根 真 (ピアノ)

Makoto Ozone, Piano



©久富健太郎

1983年パークリー音大ジャズ作・編曲科を首席で卒業。同年米CBSと日本人初のレコード専属契約を結び、アルバム「OZONE」で全世界デビュー。2003年グラミー賞ノミネート。チック・コリア、ゲイリー・パートン、ブランフォード・マルサリス、パキート・デリベラなど世界的なプレイヤーとの共演や、2020年は自身が率いるビッグ・バンド「No Name Horses」15周年記念全国ツアーの展開など、ジャズの最前線で活躍を続けている。また、クラシックにも本格的に取り組み、NYフィル、サンフランシスコ響、シカゴ交響楽団など、国内外のオーケストラと、モー

ツァルト、ラフマニノフ、プロコフィエフなどの協奏曲の演奏でも注目を集めている。2017年、10年ぶりに小曾根真THE TRIOを再結成し、アルバム「ディメンションズ」をリリース。また、11月にはニューヨーク・フィル定期演奏会にて「不安の時代」と「ラプソディ・イン・ブルー」を熱演し、ライブ録音は、「ビヨンド・ボーダーズ」と題してリリースされた。映画音楽など、作曲にも意欲的に取り組み、多彩な才能でジャンルを超え、幅広く活躍を続けている。平成30年度紫綬褒章受章。オフィシャル・サイト <https://makotoozone.com/>



©Takafumi Ueno

太田 弦 (指揮)

Gen Ohta, Conductor

1994年北海道札幌市に生まれる。幼少の頃より、チェロ、ピアノを学ぶ。東京芸術大学音楽学部指揮科を首席で卒業。学内にて安宅賞、同声会賞、若杉弘メモリアル基金賞を受賞。同大学院音楽研究科指揮専攻修士課程を卒業。2015年、第17回東京国際音楽コンクール(指揮)で2位ならびに聴衆賞を受賞。指揮を尾高忠明、高関健の両氏、作曲を二橋潤一氏に師事。山田和樹、パーヴォ・ヤルヴィなどの各氏のレッスンを受講する。これまでに読売日本交響楽団、東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、札幌交響楽団、群馬交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、大阪交響楽団などを指揮、今後さらなる活躍が期待される若手指揮者筆頭。2019年4月より大阪交響楽団正指揮者に就任。



名古屋フィルハーモニー交響楽団 *Nagoya Philharmonic Orchestra*

1966年7月創立。“名フィル”の愛称で親しまれている、中部・東海地方を代表するオーケストラ。愛知県名古屋市中心に活動し、革新的なプログラムや充実した演奏内容で広く話題を発信、地域の音楽界をリードし続けている。2016年小泉和裕が音楽監督に就任。他に現在の指揮者陣には、川瀬賢太郎(正指揮者)、小林研一郎(桂冠指揮者)、モーシェ・アツモン(名誉指揮者)、ティエリー・フィッシャー(名誉客演指揮者)が名を連ねている。2020年第3代コンポーザー・イン・レジデンスに坂田直樹が就任。現在は、年間110~120回の演奏会に出演。

ご来場の皆様へのお願い

マスクを着用の上ご来場ください。
手洗い・手指の消毒にご協力ください。



発熱や体調不良の場合はご来場をお控えください。



入場時の検温にご協力ください。



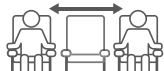
会場内で新型コロナウイルスの感染が疑われる来場者が出た場合、行政機関・保健所の指導のもとに、主催者として、チケット購入者の個人情報収集し提供する場合があります。



客席内ではマスクを着用し、会話を控え、自席で静かに過ごしてください。



入退場時、トイレ等、会場内での社会的距離の確保をお願いいたします。



ホール内の換気による外気との寒暖差が発生する場合がございますので、服装にご配慮ください。
プランケットの貸出はございません。



「ブラボー」等の掛け声はご遠慮ください。

